

わたしたち6名が、「錦江町 未来づくり専門員」です。

以後お見知りおきを願いたします。



今回の特集では、現在、錦江町で活躍する6名の未来づくり専門員と、退任後も町内で活躍するOGの皆さんの活動をご紹介します。一人ひとりが描く「未来のかたち」をのぞいてみましょう。

任期終了後も地域に定住し、起業や就業などを通じて地域に関わり続ける隊員も少なくありません。地域おこし協力隊は、地域に新しい人の流れをつくるとともに、地域とともに成長しながら未来を築いていく制度として期待されています。

任期終了後も続くつながり

地域おこし協力隊の特徴は、地域の皆さんと関わりながら活動を進めていくことです。地域に暮らし、住民の声に耳を傾けながら、地域の魅力や課題を共有し、新たな取り組みにつなげていきます。

地域とともに活動する

隊員は自治体から委嘱を受け、概ね1年以上3年以下の期間、地域に居住しながら活動します。活動内容は地域によって異なりますが、地域資源の発掘や情報発信、観光振興、農林水産業の支援、空き家の活用、地域行事への参加など多岐にわたります。

地域おこし協力隊制度とは？

錦江町では、この「地域おこし協力隊」を「未来づくり専門員」と呼んでいます。この名称には、「錦江町での出会いや暮らし、専門員自身の人生をじっくり考えながらまちづくりに取り組んでほしい」という願いが込められています。

皆さん、「地域おこし協力隊」という言葉を耳にしたことはありますか？
地域おこし協力隊とは、都市部から地方へ移住した人材が、地域の活性化や課題解決に向けた活動に取り組む制度です。総務省が平成21年度に創設し、全国のさまざまな自治体で活用されています。

錦江町未来づくり専門員は3つのタイプに分かれています

民間企業等受入型

町の産業振興につながる民間企業等の社員として、新規事業などに取り組みます。

起業型

ローカルベンチャースクールを経て、町内に新たな事業を創るための活動に取り組みます。

ミッション型

役場の各課に所属し、町が設定した地域課題の解決に取り組みます。

錦江町未来づくり専門員
累計隊員数（現役含む）

22 名

令和7年度
地域おこし協力隊受入自治体数

1187 団体

令和7年度
地域おこし協力隊隊員数（全国）

8196 名

出身地 ▶ 鹿児島生まれ関東育ち

前職 ▶ 通訳・翻訳

活動内容 ▶ 光陽オリエントジャパン(株)鹿児島事業所に所属しながら、錦江町のお茶を海外に発信していきます。海外への販路拡大に向け、海外営業職を行います。

今後の目標 ▶ 錦江町はこだわりのある生産者さんたちが多く、質の良い茶葉が多い印象。農家さんの情熱やこだわりなどが買い手にしっかりと伝わるよう、私自身もお茶の専門性を高めていきたいと思っています。

民間企業等受入型



もり ゆかり
森 裕可里 専門員

出身地 ▶ 愛知県

前職 ▶ タイの大学で日本語講師
活動内容 ▶ 遊びながら学べる体験教室やワークショップを企画・運営していきます。現在、夏休みに開催するワークショップの準備中です。

今後の目標 ▶ AIにとって代われない「人間らしさ」は、経験や体験なのでいくと思います。子どもたちに、自由な発想や思考を経験させ「遊びながら学べる場所」をつくるのが目標です！

起業型



かわい ゆきこ
川合 友紀子 専門員

出身地 ▶ 兵庫県

前職 ▶ 映像制作会社 勤務

活動内容 ▶ 現在、「出張酒場」を企画して、町内の自治会や地区公民館を回っています。これまでの人生について語れる場を作りたい、皆さんのお話を聞かせていただきたい、そんな思いから企画しました。たくさんの方にご参加いただいています！

今後の目標 ▶ 「終活」につながる入口の部分と、映像を撮ることをつなげていけたらいいなと思います。

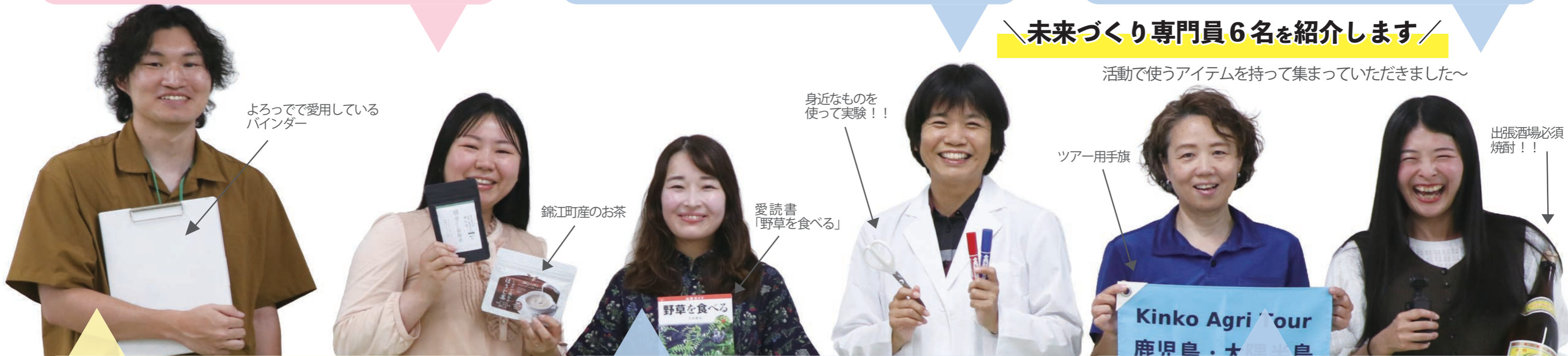
起業型



やまだ ゆか
山田 有夏 専門員

未来づくり専門員6名を紹介します

活動で使うアイテムを持って集まっていただきました～



よろっで愛用している
 バインダー

錦江町産のお茶

愛読書
 「野草を食べる」

身近なものを
 使って実験！！

ツアー用手旗

出張酒場必須
 焼酎！！

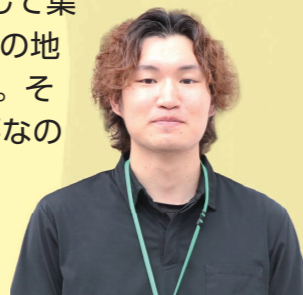
出身地 ▶ 南大隅町

前職 ▶ 学生&就活

活動内容 ▶ 「みんなの居場所@よろっで」で、不登校支援・放課後の居場所支援を行っています。学習支援や送迎、学校との連携などが主な業務です。社会福祉士の資格取得に向け、現在勉強中です。

今後の目標 ▶ 将来的には、誰もが安心して集えるような居場所を作りたいです。大隅の地域で福祉に携わっていききたいと思っています。そのためには、知識と経験がまだまだ必要なので、勉強を続けていきたいです。

ミッション型



かわべ だいき
川邊 大暉 専門員

出身地 ▶ 鹿児島市生まれ東

前職 ▶ 広告制作会社 勤務・
活動内容 ▶ 町内の森林をめぐり子どもたちに伝える教育プログラムを企画して、実施していきます。8月に子どもする予定です。

今後の目標 ▶ 現在、和歌山県みなべ町や田辺市で、森林の観光化について勉強中です。和歌山で得た学びを錦江町に持ち帰って活かしていきたいと思っています。自然と自分の生活を繋げて、循環する暮らしが理想です。

起業型



たにぐち ゆか
谷口 由佳 専門員

出身地 ▶ 大阪府

前職 ▶ 英語講師

活動内容 ▶ 錦江町の農業や食文化を中心としたツアーの企画、運営を行っています。6月から、錦江町の観光情報サイトを開設し、町のイベントや観光スポットを発信しています。

今後の目標 ▶ 現在、立ち上げているツアーなどのプログラムを細く長く継続していきたいです。対象が変わっていくでしょうが、その時々合わせたツアーを組んでいけたらと思います。

起業型



すぎやま ともえ
杉山 知枝 専門員

令和8年3月卒業



気軽に遊びに来てください〜!!
おしゃべりしましょう!

— 退任後も町に残ろうと思った理由は？

3年間活動して、ヨガを通して出会った皆さんと信頼関係を築くことができたのに、その関係がなくなるのはもったいないと思えました。錦江町なら、経験を活かしながら、挑戦できるような気がして。結局、錦江町が自分に合っているのかもしれない。

— 現在の活動は？

鳥井戸の空き家を借りて、錦江町地域多目的スペース「みんちや」を立ち上げました。みんちやのオープンに向けて、掃除の手伝いや不用品の提供など、たくさんの方に協力いただき、本当に感謝しています。現在は、ここでヨガ教室をしたり、健康や介護等の困りごと相談を受けたりしています。皆さんのほっとできる場所になればいいなと思っています。今後は、みんちやでマルシェなどのイベントを開催予定ですので、ぜひ遊びにお越しください。

令和4年3月卒業



よろっでに遊びに来てください〜
スマホ相談もやっています!

— 退任後も町に残ろうと思った理由は？

在任中、2年目にNPO法人の立ち上げの話があり、どうしようか迷いましたが、これまで積み上げてきた関係性を活かしたいと思い、そのまま残ることに。もう退任して4年が経つなんて、早いですね。

— 現在の活動は？

ゲストハウスよろっでの運営を中心に、フリースクールやスマホ教室、スマホ相談、ゆうゆうカフェなどのお手伝いをさせていただいています。また、現役の未来づくり専門員の皆さんのサポート業務を任せていただいているので、相談に乗ったり、たわいもないおしゃべりをしたり、私自身も充実した時間を過ごしています。最近では、自分自身が学ぶことを疎かにしてはいけないと思い、東京まで編集を学びに行きました。今後も様々な関係性を作って、おもしろいことをしていきたいです。

— 退任後も町に残ろうと思った理由は？

3年間、私のことを気にかけてくださる町民さんや応援してくださる皆さんがいらっしやっで、とても充実した活動をするのができました。新しい土地で、一から自分のことを知ってもらうのは大変。錦江町なら引き続き自分のやりたいことができる環境だなと思って、残ることを決めました。

— 現在の活動は？

草木染めデザイナーとして、オーダーメイドの衣装や小物の製作・販売を行っています。大隅の草木を使い、偶然の色を楽しみながら一点ものを作っています。最近は、個人だけでなく企業からのオーダーがあり、暖簾やベッドスローなどの製作を行いました。また、鹿屋女子高校へ講師として、生徒たちの洋服作りのお手伝いにも伺っています。今後も錦江町で活動していこうと思っていますので、よろしくお願いたします。

令和6年3月卒業



退任後も町民の皆さんの支えがあって続けてこれました!いつもありがとうございます。

— 退任後も町に残ろうと思った理由は？

私は在任中、鹿児島純心女子短期大学との連携事業やイベントでの特産品の物販などを中心に行いました。その当時、短大を卒業したばかりだったので、右も左もわからず、ただだ必死でした。青年団に入り、町内の同世代の方々と仲良くしていただいて、本当に楽しくて充実した3年間を過ごしたので、退任後に錦江町を出ていく選択肢はなかったです。

— 現在の活動は？

ゲストハウスよろっででスタッフとして勤務しています。宿泊の受付やカフェ業務のほか、毎週火曜日は、田代保健福祉センターでスマホ相談を行っています。錦江町に住んで、もう11年が経つなんて驚きです。友達もいて、住むのも困らず、本当に充実しています。これからも楽しく生きていきたいですね。

平成30年3月卒業



毎週火曜日は田代でスマホ相談をやっています。
よろっでにも是非お越しください!

活動中間報告会を開催します

6名の未来づくり専門員が、今年度の目標や取組内容等について発表します。どなたでも参加できますので、お気軽にご参加ください!
 報告会終了後は、交流会を予定しています。(報告会のみ参加もOKです) 6名の専門員とお話したい方、ぜひお待ちしております!

日時▶ **7月23日** 18時~20時
 場所▶ ゲストハウスよろっで
 申込み▶ 右の二次元コードもしくはお電話
 (☎ 22-3032) にてお申込みください。



— 現在の活動は？

花瀬地区の空き家を改修し整備したアーティストが滞在できる施設「池水邸」で、アーティストの受け入れを行っています。また、8月から9月にかけて「Art Weeks」というアーティストを開催します。東京や関西から15組以上のアーティストが参加予定です。私自身、演奏家としての活動も継続中です。アーティストの居場所づくりを、錦江町で細く長く続けていけたらと思っています。

令和6年3月卒業



これからも錦江町でお会いしたいと思います!!
いつでも話しかけてください!

— 退任後も町に残ろうと思った理由は？

私は、在任中にアート関連のイベントの企画やアーティストインレジデンス(芸術家が一定期間特定の場所に滞在し、創作活動に専念できる環境と支援を提供する)の試験運用に取り組めました。それなりに手ごたえや成果を感じていたので、パタッと終わってしまうのは良くないなと思います、そのまま錦江町に残っています。

